

## はじめに

子どもたち一人ひとりが豊かな人間性を育み、健やかに成長することは、家族の喜びであるとともに、社会全体の願いでもあります。

しかし、少子化が一層進む中で、子育てに対する意識の多様化が進み、共働き家庭の一般化や地域社会の連帯意識の希薄化などとともに、子育てやしつけに対して不安や負担感を抱くなど、家族や地域社会の姿が大きく変化してきております。

このような状況に対応するため、市では平成13年度に「富良野市エンゼルプラン」を策定し、子育て支援に関する総合的な施策の展開を図ってまいりましたが、この度、さらなる取組として「富良野市次世代育成支援地域行動計画」を策定いたしました。

この計画では“子どもの幸せ 子育ての喜び - 協働・感動の子育て支援をめざして - ”を基本理念に掲げ、次代を担う子どもたちの成長、幸せをめざし、家族の豊かな愛情のもとで、子どもが健やかに育っていける環境づくりを総合的に進め、家庭・地域・企業・行政など様々な担い手の協働の下、地域社会全体で支援していく体制づくりを推進していくこととしております。

この計画の策定に当たっては、「富良野市次世代育成支援地域行動計画策定委員会」を設置し、ニーズ調査や関係機関の皆様との懇談会の実施など数多くのご意見を参考にさせていただきました。

今後は、各関係機関・団体をはじめ市民一人ひとりのご理解とご協力をいただきながら本行動計画を基に次世代育成支援対策を推進してまいりますので、なお一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

平成17年3月

富良野市長 高田 忠尚